

広報



No. 271

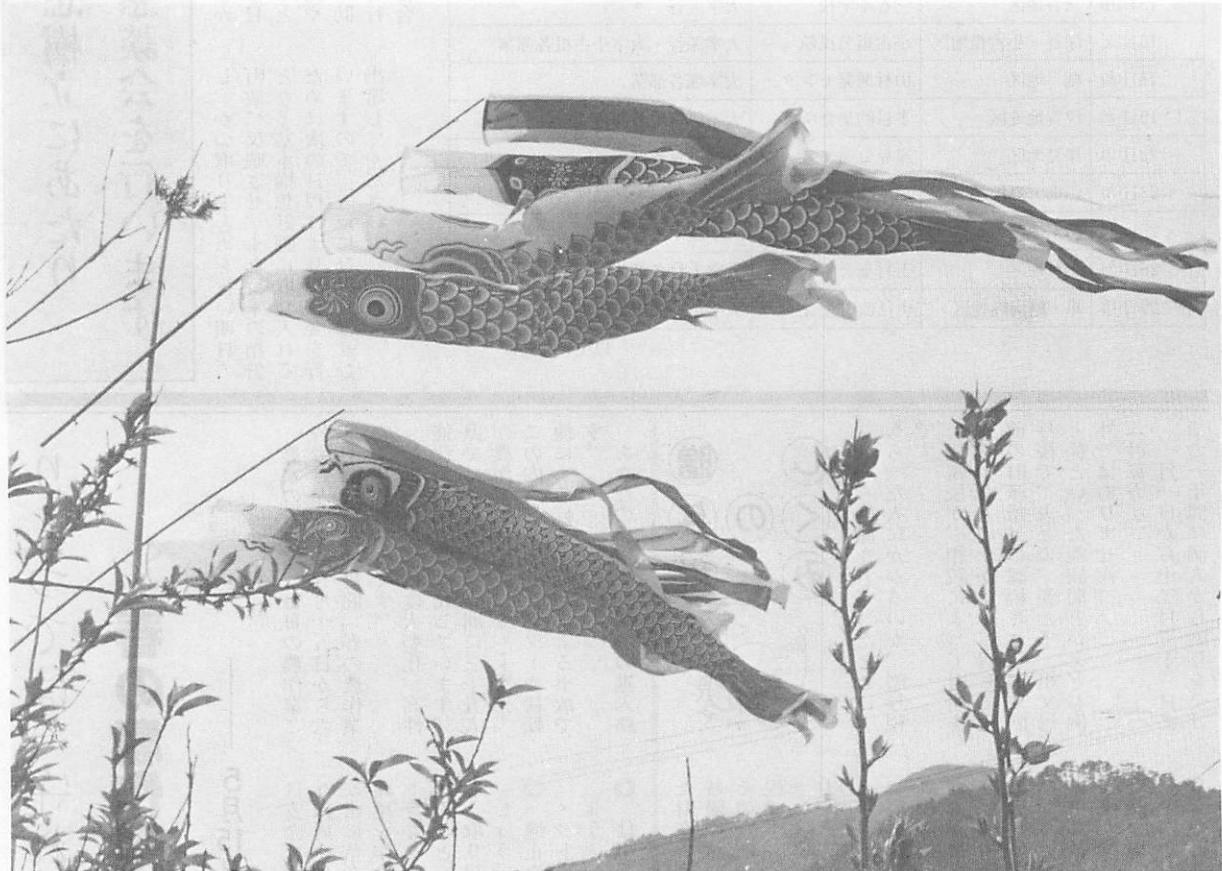
とくち

1978 5/5

発行者 德地町長

編集者 德地町企画室

印刷所 今澄印刷



▲ 五月の空にのびのびとおよぐ鯉のぼり

第31回児童福祉週間

子どもの幸せは明るい家庭から

さわやかな五月の空に、鯉のぼりが高くあおいでいます。
この空のように澄んだ環境のなかで、健康で明るい子どもに成長
するように——。

そんな願いをこめて、今年も五月五日の「こどもの日」から一週
間、第31回の児童福祉週間がはじまります。

また、五月の第2日曜日は「母の日」。明るい健康に育ってくれた
おかあさんに、感謝の気持ちを込めてカーネーションを贈りまし
ょう。

町政懇談会日程表

(各会場とも午後7時30分より)

月日(曜日)	地区	会場	備考
5月8日(月)	袖木・野谷地区	老人いこいの家	ダム以北各部落
9日(火)	船路・野谷地区	下庄集会所	ダム以南々
11日(木)	八坂地区	八坂支所	大字八坂々
12日(金)	引谷地区	引谷小学校	大字引谷々
15日(月)	三谷地区	三谷小学校	大字三谷々
16日(火)	深谷・小古祖地区	小古祖公民館	大字深谷・大字小古祖各部落
18日(木)	堀地区	山村開発センター	大字堀各部落
19日(金)	伊賀地地区	多目的集会所	大字伊賀地各部落
22日(月)	岸見地区	岸見分館	大字岸見各部落
23日(火)	山畑・島地地区	島地支所	大字山畑・大字島地各部落
25日(木)	藤木地区	下藤木公会堂	大字藤木各部落
26日(金)	上村地区	上村集会所	大字上村各部落
29日(月)	串・鯖河内地区	生活改善センター	大字串・大字鯖河内各部落

以上13ヶ所

明日の徳地町を如何にすべきか
また、どのように発展すべきか
頃みなさんが思つておられること
考えておられることなどの意見や
要望をお聞きするため、町長、助
役、各課長が出席し話合いを行
い町民ひとりひとりの意見を総合

し、かつ取りまとめを行い明日の
町政に反映させ、また将来の指針
となる基本構想計画に取り入れる
ために次の日程により懇談会を行
いますので、一戸にひとりはぜひ
出席してください。

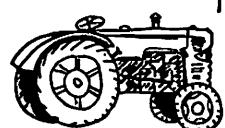
町の基本構想樹立にあたり

町政懇談会を行います

りくつでは 守れぬ安全 まず実行

春の農作業安全運動月間

5月15日から6月14日まで



贈与の税

あなたの農道や、ほ場の進入路
が農作業事故で亡くなっています。
この内六〇%はトラクターや耕転
機による転落、転倒による事故で
す。

あなたが農道や、ほ場の進入路
もらつた人にかかるのが、贈与税
です。
相続税が、相続によって財産を
もらつた人にかかるのに対して生
前の財産贈与に課税されるのが贈
与税で、夫と妻、親と子、祖父母
と孫といった親族間といえども例
外ではありません。
(計算方法)
一月一日から十二月三十一日ま
での一年間に個人から贈与を受け

人から財産をもらったときには、
贈与税が課税されることがあります。
相続税が、相続によって財産を
もらつた人にかかるのに対して生
前の財産贈与に課税されるのが贈
与税で、夫と妻、親と子、祖父母
と孫といった親族間といえども例
外ではありません。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

た財産の価額(課税価額)から、
基礎控除額の六十万円を差し引き
その残額に税率をかけた額が贈与
税です。ですから、一年間にもら
つた財産の価額合計が、六十万円
以下であれば贈与税はかかりませ
ん。

税率は、一〇%から七五%まで

課税価格に応じて高くなる超過累
進税率となっています。

(配偶者控除)

夫婦の間でマイホームの贈与が
あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

ます。

あつたときは、次の条件にあつては
課税が受けられます。つまり、基
礎控除額の六十万円と合わせると
一千万円までは贈与税はかか
らないということになります。

(計算方法)

一月一日から十二月三十一日ま

での一年間に個人から贈与を受け

赤十字は博愛人道を柱として、
非常災害時等においての救護はも
ちろん、常に健康の増進、疾病の
予防、苦痛の軽減を図り、明るい
社会の建設に奉仕を続けており国
際的にも一二三ヵ国の赤十字と
ごあいさつ

山口県派遣社会教育主事
藤井義弘(43歳)

四月一日付で県の職員異動が
行われました際、高野前社会教
育主事の後任として町教育委員
会へ着任いたしました。

「心のふれあう
ふるさとづくり」
をめざして努力いたします。
町民各位のご指導、ご協力を
切にお願いします。

赤十字社員増強運動月間

4月1日～31日まで

各戸に一人は赤十字社員に

昭和52年度日本赤十字社資(募金)実績

(単位 戸:円)

地区名	300円以下		300円以上		1000円以上		合計		全戸数	実績比率
	戸数	金額	戸数	金額	戸数	金額	戸数	金額		
出雲	41	5,450	920	276,200	7	17,000	968	298,650	1,088	89.0
島地	2	300	622	186,800			624	187,100	657	95.0
串			277	71,100	1	1,000	238	72,100	266	89.5
八坂	12	2,000	771	231,500	1	1,000	784	234,500	797	98.4
柿野			297	89,500			297	89,500	306	97.0
計	55	7,750	2,847	851,800	9	19,000	2,911	878,550	3,114	93.5

もに世界の平和と人類の幸福のために活動しております。こうした活動はすべて隣人愛に燃える社員の方々の社資によってすすめられますので赤十字事業の遂行のためにはどうしても社員の増強が必要であります。そこで日赤山口県支部では本年も五月一日から社員増強運動を開しております。町でも各部落自治会長さんを通じ新規加入や特別社員になつていただためのおすすめと社資(募金)のお願いをしています。ぜひ、各戸に一人は社員となつていただきますようご協力をお願いします。

国民年金だより

国民年金の受給者は現況届を!!

障害年金、母子、準母子
年金、遺児年金、寡婦年金
を受けている人は、本年五

月三十日までに「国民年金受給
権者現況届」を町役場へ提出する
ことになっています。

あなたはもう手続きはお済み
ですか。現況届は、今年の六月から来年の
五月までの年金が引き続いで受けられるかどうかを確認するための大切な届です。

◎障害年金
①受給権者と子との身分関係および生計を同じくしていることを明らかにする書類。

◎母子・準母子年金
②本年五月二十一日現在で十七

医療費節約にご協力を

本年一月一日から、医療費九六

% (平均)アップの改定があり、
ますます医療費は上昇するばかり
です。

私たちの日常生活の中で医療費
はどうにも止むを得ないもの、節
約しようのないものとして考えら
れてきました。病気になつたらし
ようがないものと云うわけです。

ところが皆さんはお気付きになら
ないかも知れませんが、私達の日
常生活の中で医療費がムダに使わ
れている部分が少なくありません。

◎深夜、休日、時間外受診、往
診をさけよう。

深夜、休日、時間外受診は、お
医者さんに面倒をかけるばかりか
医療費の面でもばかりなりません。

深夜や休日に受診されるのは、よ
く多くの場合であることはわかり

ます。しかし注意すればこれを見
けることは決して不可能ではありません。

突然はげしい症状をおこす場合は別として普通病気には何
らかの前ぶれがあります。

例えは、土曜日から少しおかし
いと云うような場合、あすは日曜
日と云うことを考え土曜日に診療
をしますとか、昼間から熱があるので
夜になって急に往診を頼むと云
うことも医療に関心を持つていた
だいたら

これでわかるように深夜、休日
時間外受診は医療費のほかに多く
の負担がかかります。また往診も
出来るだけ避けたいものです。

医療費節約にご協力ください。

四月一日より助産費が、六万円
(旧四万円)に改められましたのでお知らせします。

(旧四万円)に改められましたのでお知らせします。

大 中 祥 生 選
齊 藤 静 枝

花桃杞やきらめく海の波頭
山下 富子

豆撒いてひそかに閑愁やしおり
冬月の池に氷りし犬の鈴
土井 青城子 選
藤井 扶 美

湖川の石みな影をもてる刻
佐 藤 武 男

降る雨の石に解け込む涅槃かな
松原 その女

こんにゃくの渦に生る、父の顔
藤井 静 枝

藤井 静 枝

歳以上の子が国民年金法に定める障害の状態で、その子の障害の現状に関する診断書の提出を県知事が指示された人は、医師の作成した国民年金診断書。なお、昨年の六月一日以後に①年金を受け始めた人。②年金額が改定された人。③年金の支給停止を解除された人は、今回の現況届を提出する必要はありません。この現況届を期限までに提出せんと、以後引き続いて年金を支払つてよいかどうかの確認ができるので、現況届が提出されるまでの間は、年金の支払いが差し止められます。

お知らせ

昭和五十三年度

戦没者追悼式を行います

町では、昭和五十三年度戦没者追悼式を次のとおり行いますのでご遺族の方は、多数ご出席ください。

日時 五月十八日(木)

午前十一時から

送迎 貸切バスを運行しますからご利用ください。

○串支所前発(午前九時三十分)

上村・島地経由→堀

○岸見バス停発(午前九時三十分)

↓堀

○八坂中学校前発(午前十時十分)

↓堀

○河内バス停発(午前九時三十分)八

坂経由→堀

交通遺児

育成資金の貸付け

自動車事故対策センターでは交

通遺児育成資金の貸付けを行つています。

貸付対象

交通遺児または重い後遺障害が残っている方の子弟であつて0歳から中学校卒業までの者

貸付金額 一人につき、はじめに一時金として十万円

小学校及び中学校への入学の際には入学支度金として二万七千円返済 利子 無利子

中学校卒業後二十年間の均等払いで高校、大学等に進学した場合は、その期間は返還猶予の制度があります。

手続き等くわしいことについて問い合わせください。

所(電話山口〇八三九一④五四一九)へお問合せください。

二級建築士試験

県では、次の要領で、昭和五十三年二級建築士試験を行います。

試験日時

受付期間 午後四時三十分まで

(一)「学科」 七月二十二日(土)

午前九時から

(二)「設計製図」 九月十七日(日)

午後四時三十分まで

正午から

(一)「学科」 七月二十二日(土)

午後四時三十分まで

(二)「設計製図」 九月十七日(日)

午後四時三十分まで

昭和五十三年度

午後四時三十分まで

正午から

(一)「学科」 七月二十二日(土)

午後四時三十分まで

(二)「設計製図」 九月十七日(日)

午後四時三十分まで

昭和五十三年度

午後四時三十分まで

(一)「学科」 七月二十二日(土)

午後四時三十分まで

(二)「設計製図」 九月十七日(日)

午後四時三十分まで

昭和五十三年度

ツ反(ツベルクリン反応)

BCG予防接種

1. 対象者

(1)ツ反 0歳～4歳未満の（おむね昭和49年4月15日以降に生れた者で生後1度もBCGを受けていないもの）

(2)BCG接種 先のツ反で陰性の者、ただし1ヶ月以内に、はしか、小児マヒワクチン等のいずれかの予防接種を受けた者は、BCG接種が受けられません。（生ワクチン投与との間隔が1ヶ月あかないため）

2. 注意事項

○ツ反及び判定BCG接種日とも体温を計り母子健康手帳を必ず持参すること。

○問診票（別刷りの場合）を必ず持参のこと。

3. 料金 無料

4. 日時・場所

ツ反接種日	ツ反判定及びBCG接種日	場所	時間
5月16日 (火)	5月18日 (木)	山村開発センター	9:30～10:00
		島地支所	11:10～11:40
		串々	14:00～14:20
(木)	5月19日 (金)	八坂支所	9:30～10:00
		袖野々	13:30～13:50

◎5・6月の三種混合の
予防接種日程

実施月日	会場	時間
5月24日 (火)	6月28日 (木)	袖野支所 10:30～11:00
	八坂支所	13:00～14:00
(木)	串々 山村開発センター	9:00～10:00
		10:30～11:30
	島地支所	13:00～14:30

※問い合わせは、衛生係（有線594
1）へ



丈夫な歯づくりは妊娠中のお母さんの栄養にかかっている

◎妊娠期＝栄養のバランスのとれた食事をとっていますか
特に歯のもとがつくられる妊娠中歯が育つ離乳期、むし歯になりやすい幼児学童期には特に気をつけましょう。

保健婦だより

こどもの
むし歯

退治の話

そ

三

丈夫な歯をつくるには、妊娠中のお母さんの栄養にかかっています。

生まれた後からでは歯質を変えことは出来ません。歯の栄養と

いえばカルシユームだと思いがちですが、たん白質やビタミン等も

必要です。バランスのとれた食事から丈夫な歯質の赤ちゃんが生まれます。

◎離乳期＝哺乳びんをくわえっぱなしにさせてはいませんか
ミルクや砂糖分を含んだ飲料水の入った哺乳びんを長時間くわえさせていると、むし歯菌の活動を長引かせるようなものです。
20分以上のダラダラ授乳や飲ませながら寝かせるのはいけません。

赤ちゃんの口の中
にミルクがとどまる時間が長い
↓
むし歯菌が活動してむし歯をつくる

ダラダラ飲ませる



もし眠つてしまつたら同じ形の哺乳びんに湯ぎましを入れ口に含ませてください。これだけでも口中はきれいになります。

離乳を始める頃には、そろそろ歯もはえ始めてきます。また、離乳食の与え方によつてむし歯になる率もがつてきます。離乳食が一日二回になると卵、豆腐、魚、乳製品、いも類、それに緑黄色野菜や、くだもの、バター等バランスよく与えましょう。

口の中に常に砂糖が残つてゐるとむし歯が出来やすくなります。午前と午後に一回ずつと時間を決めましょう。子供のおやつは三度の食事でとりきれなかつた栄養分を補うというのが一つの目的です。

たん白質、無機質の多い牛乳や乳製品、卵そしてビタミンの多いくだもの、野菜を組合せて与えましょう。乳歯の根の下ではもう永久が発育しています。幼児期に規則正しい食習慣を身につけておけば一生の健康の基礎づくりになります。

口の中をいつも
清潔に



◎幼児期＝おやつの時間と量を定めていますか

労働保険（労災保険、雇用保険）の
年度更新手続を

労働保険の概算、確定保険料の申告と納付は、五月十五日までに山口労働基準局、労働基準監督署日本銀行歳入代理店及び郵便局で行ってください。

採石業務管理者試験
日時 六月六日（火）
午前十時から正午まで
場所 山口県社会福祉会館
受験資格 年齢、性別、職歴、学歴等特別の制限はない。
受験願書受付期間 五月一日から二十日まで
受験願書等の請求及び提出先
〒753 山口市滝町一番一号
山口県商工労働部商工課

則正しい食習慣を身につけておけば一生の健康の基礎づくりになります。市販されているお菓子や飲みものは、こどもにとつては大魅力のあるものですが歯にくつつきやすいお菓子や合成着色料などの添加物をつかつた飲みものは避けたものを規則正しく与えてください。子どもの歯はお母さんの手で守つてあげましょう。

使う火を 消すまで 離さない 目と心。



▲ 桜の苗木を記念植樹

4月19日八坂中学校では、緑化推進協議会から送られた桜の苗木（やえざくら）15本を緑化運動に協力され校長先生ほか山本清信さんの指導のもとに一年生の手によって植樹しました。また同校では一年生（36名）の入学記念ともかね合せ行い記念すべき植樹としました。

▽二万円 大字上村字上村の高原忠夫さんから、ご尊父、故猪輔さんの香典返しの一部として

▽五千円 大字引谷字夏焼中の河村忠夫さんから、御祖母、故カメさんの香典返しの一部として

▽二万円 大字八坂字下八坂上の弘中安秀さんから、ご尊父、故時一さんの香典返しの一部として

▽二万円 大字上村字藏場の井原治さんから、御母堂、故シヅ子さんとの香典返しの一部として

▽一万円

西尾銀行



▲ 「文珠緑の少年隊」結成される

4月9日串の本光寺境内で、隊員60名（串小5年生以上串中3年生まで）が緑化運動の一環として「文珠緑の少年隊（隊長 串中3年近藤修一君）」を結成し18日県植樹祭に於いて知事より隊旗が送られました。

主な活動は、森林パトロール、名勝地、神社、公園等の清掃美化、森林、植木、野鳥等の観察及び愛護、その他、キャンプなど野外活動があげられています。

隊員の協力のもとに活動を進められるよう希望します。



▲ 町にはじめての横断歩道橋

県では、交通量の多い中央小学校、山村開発センター、防石バス営業所附近に、かねて町民から要望が出されていました横断歩道橋の建設が認められ、ほぼ完成しました。高さ約5m、長さ12m、歩道幅約2mのもので、今後の交通安全のため使用者から喜ばれるものと思います。(渡り初めは5月初旬の予定)

町の人口

(3月末日現在)		前月対比	
世帯数	3,386世帯	+4世帯	
人口	11,899人	+3人	人
男	5,841人	+5人	人
女	6,058人	-2人	人
自然増減	1人(出生9人 死亡8人)		
社会増減	2人(転入94人 転出92人)		
資料…住民基本台帳調べ			

記事訂正のお詫び

四月号広報二頁の五十三年度一般会計予算総額二十二億九、八〇〇万円となっていましたが二十二億九、七〇〇万円の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

五月の税金

軽自動車 定時

納期限は五月三十一日です。
早めに納付しましょう。

▽一千円 大字野谷字雀ヶ滝の船越健行さんから駐在員手当をいただきます。

今月の不用犬の引取り日は5月24日です (午前8時までに町役場または各支所まで連行してください)